

RS・スポーツマフラー 取扱説明書

(政府認証)

製品番号 04-02-0355

適応車種 モンキー 125 (JB03-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
このマフラーはキャタライザーを内蔵し、アイドリング規制及び加速騒音認証制度を取得している為、一般公道でご使用頂けます。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋を着用して下さい。)
- ◎このマフラーはノーマル車両(メーカー出荷状態)で加速騒音認証制度を取得しております。エンジンパーツ及び駆動系の変更車両等の法規適合証明の出来ない車両に取り付け一般公道は走行出来ません。
- ◎マフラーとエキゾーストパイプのジョイント部のバンドは定期的に増し締めを行って下さい。
- ◎当製品は上記適合型式の車両専用部品です。並行輸入車両に取り付け一般公道では使用出来ません。
- ◎このマフラーはサイレンサー部に耐熱塗装処理を行っております。耐熱塗装処理は経年変化により塗料剥がれ等が発生します。マフラーは高温となり塗料剥がれが早期に起こる場合があります。塗料剥がれが確認出来た場合、耐熱塗料で再塗装を行って頂きます様お願い致します。
- ◎このマフラーは2ピース構造になっており、連結部はガスケットを使用して排気漏れを軽減させておりますが、完全に排気漏れを無くす事は出来ません。予めご了承下さい。
装着時は推奨耐熱ガスケット剤の塗布をお願い致します。
又、使用する事で、マフラーガスケット及び耐熱ガスケット剤は劣化しますので日々のメンテナンスをお願い致します。

～特徴～

- ノーマルマフラーのアップマフラーからステップホルダー下に取り回しイメージを一新させ、サイレンサーエンドはデュアルパイプを配置し、専用プロテクターを標準装備させカスタムイメージを演出させています。
- エキゾーストパイプは耐食性とメンテナンス性に優れたステンレス製を採用しており、ブラック主張のマフラーにコントラストを与えております。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- このマフラーは、進行方向に向かって右側に配置しています。エンジン回転中は不用意に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。
(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時(マフラーが冷えている時)に行ってください。(マフラーのヒビ割れの原因となります。)
- 車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラーに接触しない様、駐停車させる事を心掛けて下さい。
(歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被る可能性があり、又、車イスの人が通れなくなる場合があります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- 加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。(法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされます。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- エンジン回転中は、マフラー出口を絶対に覗かないで下さい。(一酸化炭素中毒、失明等につながる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、近くに危険物、燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	マフラー COMP.	1	
2	パイプ COMP.	1	
3	ステー COMP.	1	
4	プロテクター	1	00-04-0173 (ラバー / スクリュー付)
5	バンド (36-39mm)	1	00-04-0134
6	マフラーパッキン (28.6x34.6x33)	1	00-04-0150
7	フランジソケットキャップスクリュー 6x25	2	00-00-2866 (2ヶ入り)
8	ボタンヘッドソケットスクリュー 8x45	1	00-00-2865 (2ヶ入り)
9	フランジナット 8mm	2	00-00-0275 (6ヶ入り)
10	プレーンワッシャ 8.5x18x2.3	1	00-00-2860 (10ヶ入り)
11	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0107 (2ヶ入り)
12	フランジナット 8mm (亜鉛黒)	1	00-00-2864 (6ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

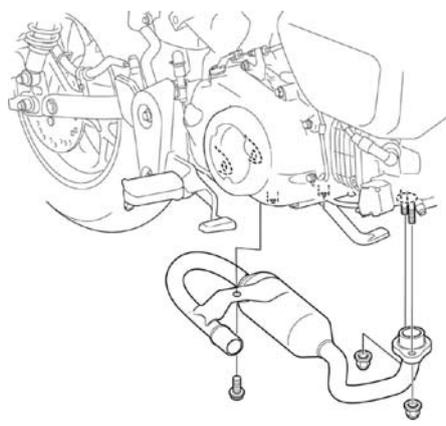
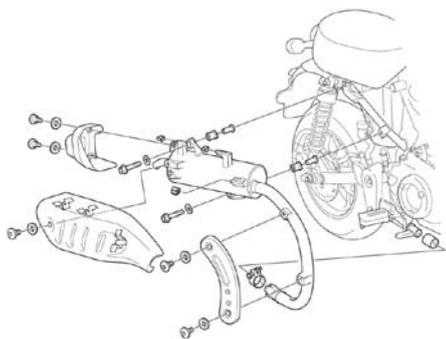
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。使用につきましては問題ございません。

予めご了承下さい。

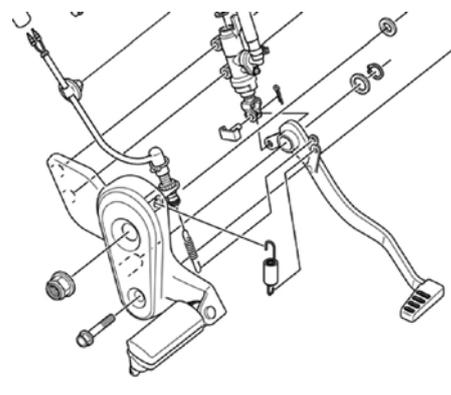
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

ノーマルマフラー取り外し

○プロテクター、ジョイントナット、マウントボルトを外し、ノーマルマフラーを取り外します。



○ステップホルダーを取り外し、リアマスターシリンダーを取り外します。



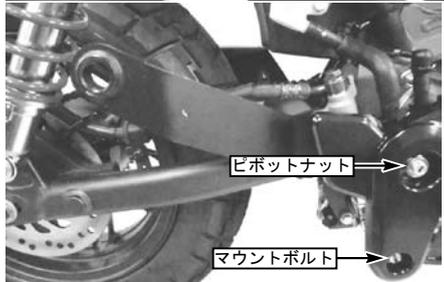
取り付け

○リアマスターシリンダーと③ステー COMP. を
⑦フランジソケットキャップスクリュー 6x25 を
用いて締め付け、取り外しと逆手順でステップ
ホルダーを車両に取り付け、マウントボルト、
ピボットナットを締め付けます。
※⑦フランジソケットキャップスクリュー
ネジ部に必ずネジロック剤を塗布する事。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジソケットキャップスクリュー
トルク：12N・m (1.2kgf・m)
マウントボルト
トルク：31N・m (3.2kgf・m)
ピボットナット
トルク：54N・m (5.5kgf・m)



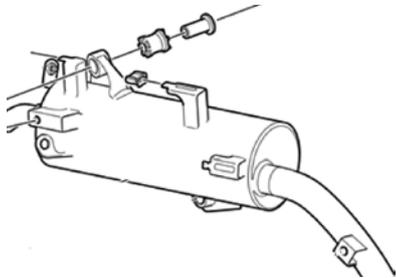
⑦フランジソケットキャップスクリュー 6x25



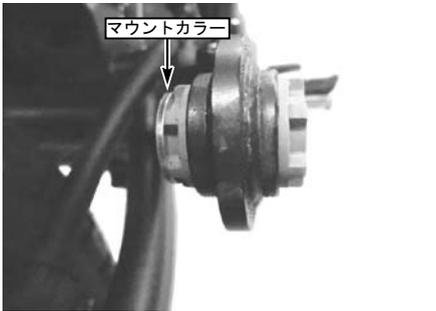
ピボットナット

マウントボルト

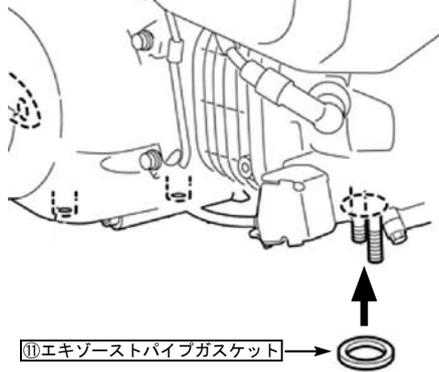
○ノーマルマフラーからマウントラバー及び
マウントカラーを取り外し、③ステー COMP.
に取り付けます。



マウントカラー



○エキゾーストポート部の古いエキゾースト
パイプガスケットを外し、⑪エキゾースト
パイプガスケットを取り付けます。

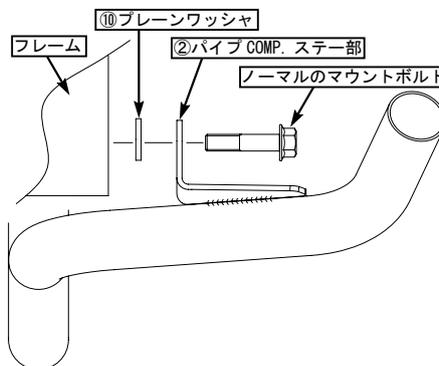


⑪エキゾーストパイプガスケット

○②パイプ COMP. カラー部をエキゾーストポートに
差し込みフランジ部を、⑨フランジナット 8mm
にて取り付け仮締めし、②パイプ COMP. ステー
部とフレームの間に⑩ブレンワッシャを挟み、
ノーマルのマウントボルトを用いて取り付け
仮締めします。

※エキゾーストスタッドネジ部に焼き付き防止剤の
塗布をお勧めします。

弊社製焼付き防止剤 品番：08-02-0042



⑩ブレンワッシャ

フレーム

②パイプ COMP. ステー部

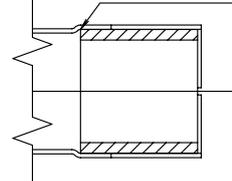
ノーマルのマウントボルト

○⑥マフラーパッキンの内径、外径の側面に耐熱
ガスケット剤を塗布し、①マフラー COMP. の
ジョイント部に⑥マフラーパッキンを奥まで
差し込み①マフラー COMP. のジョイント部に
⑤バンド (36-39mm) を取り付けます。

※推奨耐熱ガスケット剤
スリーボンド：1207B 相当品
ロックタイト：5699 相当品



当たるまで挿入



1~2 mm



○②パイプ COMP. に①マフラー COMP. を差し込み
取り付け、①マフラー COMP. ステー部を純正の
マウントボルトのワッシャを再利用し、
⑧ボタンヘッドソケットスクリュー 8x45、
⑫フランジナット 8mm (垂鉛黒) を用いて取り
付け仮締めします。



⑫フランジナット 8mm (黒)

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○②パイプ COMP. ①マフラー COMP. に無理な力が掛かっていないか確認し、各部のクリアランスを確認し位置を微調整します。



○②パイプ COMP. の⑨フランジナット 8mm を規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジナット
トルク：17N・m (1.7kgf・m)



○②パイプ COMP. ステア部のマウントボルトを規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
マウントボルト
トルク：27N・m (2.8kgf・m)



○①マフラー COMP. ステア部のボタンヘッドソケットスクリューを規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：27N・m (2.8kgf・m)

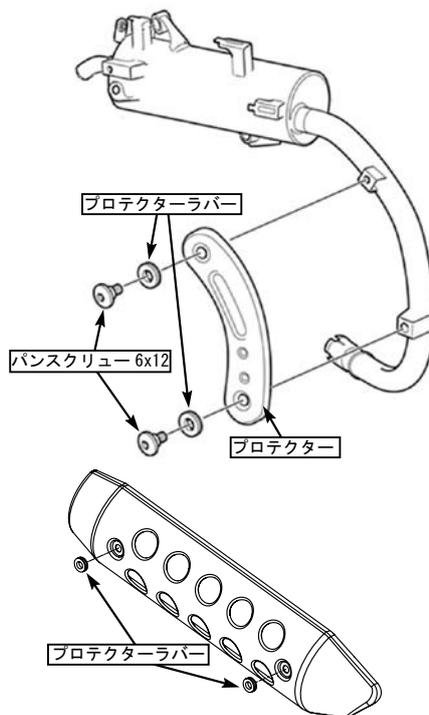


○①マフラー COMP. を車両外側に引き寄せジョイント部のバンドを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
バンド
トルク：10 ~ 12N・m (1.0 ~ 1.2kgf・m)



○取り外したノーマルのエキゾーストパイプからプロテクターを取り外し、ノーマルプロテクターラバーを④プロテクターに取り付けます。ノーマルプロテクターを取り付けていたパンスクリュー2個を用いて①マフラー COMP. に④プロテクターを取付けます。



○ノーマルプロテクターを取り付けていたパンスクリュー2個を用いて①マフラー COMP. に④プロテクターを取り付け締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
パンスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○付着した汚れを良く拭き取り、①マフラー COMP. 裏側の認証プレート保護フィルムを剥がします。

○エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

▲警告：必ず換気のよい場所で行う事。

○各部をもう1度規定トルクで増し締めします。

▲注意：必ず冷間時に行う事。
▲注意：必ず規定トルクを守る事。

◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データーでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認ください。

